

「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）と三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：飯島彰己、以下「三井物産」）は、鳥取県米子市崎津地区において大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」を設置し、共同で発電事業に参画します。SB エナジーと三井物産は本日、鳥取県、鳥取県米子市、及び鳥取県住宅供給公社と共に、メガソーラー発電所の設置及び運営に関する協定を締結しました。発電所は、2012年9月中に着工を予定しており、2013年7月中の運転開始を目指します。

「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」は、鳥取県米子市崎津地区内の約 53 万 4000 m²（約 53.4ha）の土地に設置される、最大出力規模が約 3 万 9500kW（約 39.5MW）、年間予想発電量が約 3950 万 kWh（一般家庭約 1 万 1000 世帯分の年間使用電力量に相当する規模）のメガソーラー発電所となります。本発電所の事業運営会社である「鳥取米子ソーラーパーク株式会社」は、鳥取県、鳥取県米子市、及び鳥取県住宅供給公社それぞれと、発電所建設予定地の土地賃貸借契約を今後締結します。

SB エナジー、及び三井物産の各社は、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ソフトバンク鳥取米子ソーラーパークの概要

所在地	鳥取県米子市葭津、及び米子市大崎
敷地面積	約 53 万 4000 m ² （約 53.4ha）
出力規模（モジュール容量）	約 3 万 9500kW（約 39.5MW）
年間予想発電量（初年度）	約 3950 万 kWh/年 一般家庭約 1 万 1000 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3600kWh/年で算出
運転開始	2013 年 7 月（予定）

■鳥取米子ソーラーパーク株式会社の概要

正式名称	鳥取米子ソーラーパーク株式会社
所在地	東京都港区（鳥取県米子市へ変更予定）
設立年月日	2012 年 3 月 14 日
出資構成（2012 年 9 月予定）	SB エナジー株式会社 : 50% 三井物産株式会社 : 50%

■ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク完成予想図

